

Hawai‘i Clean Energy Foundation

7040 Hawaii Kai Drive, #26500, Honolulu, HI 96825-6500

FOR IMMEDIATE RE-RELEASE

2014年9月14日

連絡先:

下吉陽子

Email: yoko@maycomllc.com

Phone: 808-265-2951

世界的レースドライバー、田嶋伸博氏を迎えて “ハレアカラ EV キャラバン”が開催！



Honolulu, HI – ハワイクリーンエネルギー協会は、電気自動車普及協議会（APEV）の支援のもと、9月12日（金）、電気自動車の普及促進イベントとして、マウイ島において「ハレアカラ EV キャラバン」を開催しました。

日本からは APEV 代表幹事であり、世界的ラリー・ドライバーである「モンスター・タジマ」こと田嶋伸博氏が参加。同協議会会長の福武総一郎氏の代理として、ハワイの人々と手を携えて、電気自動車、クリーンエネルギーの普及と持続可能社会を構築したいというメッセージを伝えました。

ハワイ州の中でもクリーンエネルギー導入に際立ったリーダーシップをとるマウイを代表し、アラン・アラカワ郡長も出席。クリーンエネルギー普及の重要さとその実施への決意を熱く語りました。

Hawai'i Clean Energy Foundation

7040 Hawaii Kai Drive, #26500, Honolulu, HI 96825-6500



GoPro Hero 3+の抽選会が行われた後は、ラジコンヘリを使用して、勢揃いしたテスラ ロードスター、日産リーフ「LEAF」、フォード・トランジットコネク、シボレー・ボルトなどの電気自動車のビデオ／写真撮影が、賑やかに行われました。

アラカワ郡長がハワイ州旗を振るといよいよキャラバンが出発。ロードスター、ボルト、トランジット・コネクが、美しく雄大なハレアカラの自然の中を、クリーンな隊列を作り、ハレアカラ国立公園山頂のビジターセンターまでの 53 キロの山道を、エンジン音もなく、静かに走行し、無事山頂に到着しました。



このイベントは、将来の世代に、よりクリーンで持続可能な社会を残すための啓蒙を目的として開催され、キャラバンの車輻には GoPro カメラが取り付けられ、ビデオ撮影も行われました。その映像は、マウイの美しい風景とともに、ウェブで世界にストリーミングをする予定となっています。

パレードを終えた田嶋氏は、「地元の人たちと一緒にこのイベントができて、とても嬉しかったです。マウイ島が持続可能社会の構築に素晴らしい努力をしていることを実感しました。これからも皆さまと共に努力したいと思います」と、決意を新たにしました。



このイベントは、マウイ郡、ジャンプスマートマウイ、マウイ電力、電気自動車普及協議会（APEV）の支援を得て開催されました。

###

Hawai'i Clean Energy Foundation is a non-profit 501(c) 3 organization formed to promote conservation, sustainability, and clean energy. (Pending receipt of IRS determination letter)